

文化財を守ろう！



～1月26日は文化財防火デー～

近年では、フランス・パリのノートルダム大聖堂や沖縄県那覇市の首里城跡で火災が発生しています。適切な119番通報、初期消火や避難誘導ができるよう **自衛消防訓練** を実施しましょう！

訓練実施手順

① 火災危険の把握

出火危険がある場所や初期消火が困難な場所等をあらかじめ把握しましょう。



② 訓練想定（出火日時、出火場所等）の検討

日中のほか、夜間等の関係者が少ない時間帯に

①で把握した場所等での出火を想定しましょう。



③ 火災発生時の初動対応の確認

訓練実施前に、守るべき文化財等の明確化、火災の覚知、消防機関への通報、初期消火等の初動対応の具体化をしましょう。



④ 訓練シナリオの作成

①～③や個々の文化財の実態を踏まえ、訓練シナリオを作成しましょう。



⑤ 消防機関等との連携

消防機関等から①～④について助言を得ましょう。



⑥ 訓練の実施

毎年定期的に実践的な訓練を実施し、記録を残しましょう。

⑦ 訓練の実施結果の検証

訓練実施後に事後検証を行い、明らかとなった課題に対して必要な措置を講じましょう。

自衛消防訓練解説動画

消防訓練 (消火器)

消防訓練 (屋内消火栓設備)

通報訓練

避難訓練

自衛消防訓練を
分かりやすい動画で解説しています。
各二次元コードを読み取ると
大阪市消防局公式YouTube
に接続します。



大阪市消防局